

東京慈恵会医科大学
「プライマリケアのための臨床研究者育成プログラム」
Jikei Clinical Research Program for Primary-care
募集要項

プログラム概要

「プライマリケアのための臨床研究者育成プログラム」は、プライマリケア、総合診療、家庭医療、地域医療の一線で医療に従事する、あるいは将来従事する予定の医師を、臨床研究を計画し、実施できる **clinician-researcher** として育成するための遠隔教育プログラムです。従来の大学で行われる研究は基礎研究が主であり、疫学、臨床研究はなおざりにされてきました。基礎研究はとても重要であります。わが国ではそれが重視されすぎる傾向があり、欧米と異なりアンバランスの状況が続いています。さらに臨床研究と一言でいっても、多施設大規模研究こそが、すべき研究であるという価値観をもつ研究者も多くいるのも事実です。しかし地域医療の重要性が叫ばれている昨今、そのプライマリケアの現場で生じている問題を解決するためには、大学や大病院からの視点ではなく、プライマリケア現場の視点がなければその現状を変えることはできないと考えています。そこで、このプログラムでは、臨床研究を遂行するための能力として、**EBM**、疫学、生物統計学、家庭医療学、質的研究、各分野についてのコースを設け、プライマリケア医がそれらを履修するとともに、自ら研究プロトコルを構築し、研究を実施することによってその実践を学ぶことができます。

本プログラムは、学校教育法施行規則（省令）において規定された「履修証明プログラム」となっています。プログラムの修了者には、学校教育法の規定に基づくプログラムであること及びその名称等を示した履修証明書（Certificate in primary care research）を交付いたします。

プログラム内容

- 1) **EBM** から始まる臨床研究コース（総講義時間：約 300 分）
- 2) 疫学・臨床研究コース（総講義時間：約 400 分）
- 3) 生物統計学コース（総講義時間：約 600 分を予定）
- 4) 家庭医療学コース（総講義時間：約 160 分）
- 5) 質的研究コース（総講義時間：約 200 分）
- 6) 臨床研究実践コース（各自の研究テーマについての指導）

各コースは主に **e-learning** でのオンデマンド講義による遠隔教育によって行われます。1)~4) については講義とともに課題が配信されます。（総講義時間は、若干変更される可能性があります。）

修学期間は 2 年間です。

この他、1 年目には 3 回のワークショップ、2 年目には 2 回の研究発表会（ワークショップを

含む場合があります), 受講生が **face to face** で議論が可能な場を設けます. 受講生同士が交流することによって, その後のリサーチネットワークの礎となり得ます. **e-learning** でのオンデマンド講義については, 各講義の配信時から、2025年4月30日まで視聴可能とします.

日程

2022年5月開講

ワークショップの日程および場所*

第1回 2022年5月21日(土)朝~22日(日)昼

第2回 2022年9月10日(土)朝~11日(日)昼

第3回 2023年2月11日(土)朝~12日(日)午後

*2022年度つまり受講1年次のワークショップは, **Zoom** 等を使用しての遠隔でのワークショップとなる予定です. ただし, 状況に応じて, 東京慈恵会医科大学 西新橋校キャンパス あるいは, 都内あるいは東京近郊のホテル, 研修所等で行う可能性もあります.

2年次の研究発表会日程および場所は, 初年度後半に決定予定

受講生募集人数

10名

応募必須条件

- 1) プライマリケア現場で診療に従事している, あるいは将来従事する予定で, 臨床研究を学ぶ意欲がある医師
- 2) 年数回行われるワークショップに参加が可能なこと
- 3) **e-learning** による遠隔教育が主となるため, 受講には**ブロードバンド**に接続された**PC**が必要となる

受講料

300,000円 (一部の教科書は一括購入の上, 配布予定)

*受講料の分割払いについては, 応相談

その他自費にてかかる費用(予定)

ワークショップ・研究発表会を東京慈恵会医科大学・西新橋校キャンパス, あるいは, 都内あるいは東京近郊のホテル, 研修所等で行う場合の交通費, 宿泊費, 懇親会費(懇親会は出席自由).

ただしワークショップ・研究発表会が, 東京慈恵会医科大学・西新橋校キャンパス, あるいは, 都内あるいは東京近郊のホテル, 研修所等で対面で行われ, かつ, そのワークショップ・研究発表会が昼食を挟む場合の昼食は弁当を支給予定

選考

応募人数が募集人数を上回った場合は、志望動機、経験年数、診療環境、地域など総合的に評価し選考します。志望動機については800字以内にまとめ、出願メールに添付し提出してください。

出願方法および必要な書類

本事務局までメールにてお申し込みいただき、出願書類をそろえて下記まで**書留**にて郵送して下さい。

- 1) 履歴書（書式は一般的なもので構いません）
- 2) 小論文（なぜこのプログラムへの参加を希望するかについて800字以内）

〒105-8461 東京都港区西新橋3-25-8

東京慈恵会医科大学

臨床疫学研究部

「プライマリケア臨床研究プログラム事務局」宛

メールアドレス：jcr@jikei.ac.jp

出願締切

- 1) メールでの申込締切：2022年3月26日(土) 24:00まで
- 2) 書類提出締切：2022年4月2日(土) 消印有効

プログラム責任者

松島雅人（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部）

担当講師

青木拓也（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部 講師）

大谷 尚（名古屋大学 大学院教育発達科学研究科 特任教授 / 名古屋大学名誉教授）

金子 惇（横浜市立大学 データサイエンス研究科 講師）

斉藤康洋（GPクリニック自由が丘 院長）

杉山佳史（東京慈恵会医科大学 教育センター 及び 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部 助教）

名郷直樹（武蔵国分寺公園クリニック 名誉院長）

松島雅人（東京慈恵会医科大学 総合医科学研究センター・臨床疫学研究部 部長・教授）

プログラムアドバイザー

藤沼康樹（日本医療福祉生協連合会 家庭医療学開発センター センター長）

本件についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

jcr@jikei.ac.jp 「プライマリケア臨床研究プログラム事務局」迄

以上